

セアカゴケグモ にご注意!



**さわ
触らないで!**

セアカゴケグモを見つけても
素手で触らず、
殺虫剤を吹きかけるか靴で
踏みつぶして安全に駆除しましょう。

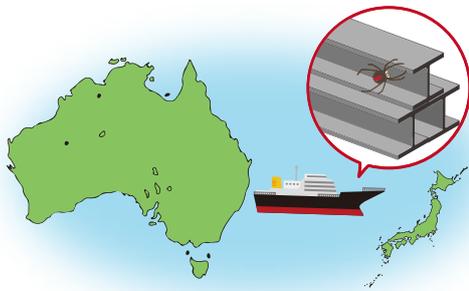
セアカゴケグモは毒を持っているため、咬まれると健康被害を引き起こします。ただし、おとなしい性格をしているので、こちらから捕まえたり触ったりしなければ、咬まれることはありません。

セアカゴケグモを見つけても、素手で触らず、生息域を広げないためにその場で駆除しましょう。



セアカゴケグモってなに？

セアカゴケグモはオーストラリア原産のクモで、日本に輸入される資材などに付着して、国内に侵入したと考えられています。平成7年に日本で初めて発見されて以来、全国各地で生息が確認されており、熊本市内では平成25年に1例目が確認されました。



外来生物法^{*}の「特定外来生物」に指定され、防除等の対策の実施や飼育・生きたままの移動(運搬)の禁止等が規定されています。

※正式には、「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」のこと。特定外来生物の飼養、輸入等について必要な規制を行い、野外等の特定外来生物の防除を行うこと等により、特定外来生物による生態系、人の生命・身体、農林水産業への被害を防止することを目的とする法律。

特徴

成体

◆ メス (毒を持っている)

- 足を除いて約1cm、足を含めて3～4cm
- 腹部の背面、腹面に特徴的な赤い模様
- 全体が艶のある黒色
- 足が8本
- 体が二つに分かれ、お尻側が丸くて大きい

◆ オス (毒を持っていない)

- 体長は約3mmで、メスの1/3程度の大きさ
- 腹部腹面にメスと同じような赤い模様

成体のメス



赤い模様
※お腹側の模様は砂時計型

巣と卵のう (卵が入った袋)

巣



- クモの巣状ではなく不規則な網目状
- 乳白色の綿ぼこりのようにも見える
- 糸は非常に粘着力が強い
- 枯葉を糸で巻き込んで巣を作ることが多い

卵のう



- 中に約100個の卵が入っている
- 乳白色で巣の中心にある

卵のう中の卵は、約20日で孵化します。
駆除しないと、どんどん増えてしまいます。

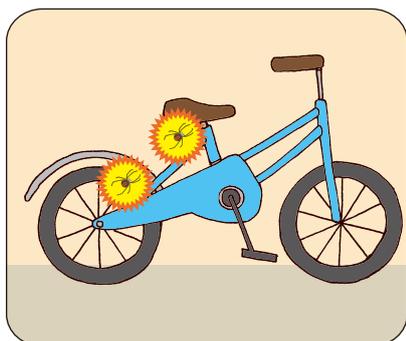




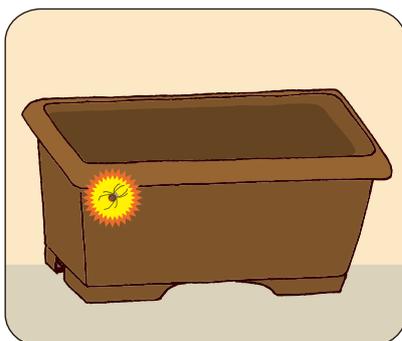
こんなところにいます

- ① 日当たりがよく暖かいところ
- ② 昆虫などの餌が豊富なところ
- ③ 巣を張るために適度なすき間があるところ
- ④ 人工物の物陰

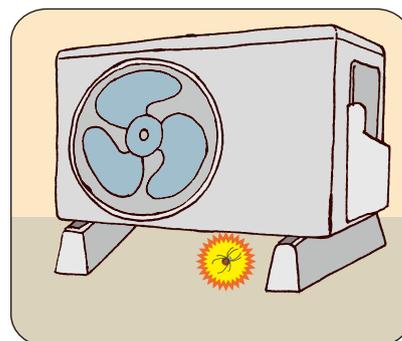
普段から生息しそうな場所に注意し、家の周りの掃除や整理整頓に努め、セアカゴケグモが生息しにくい環境を作りましょう。



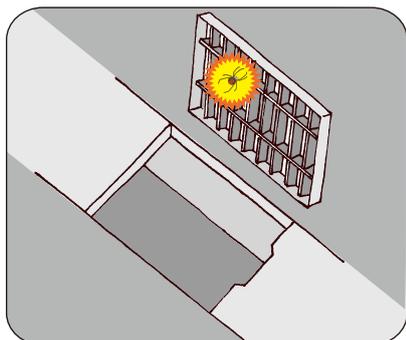
放置された自転車の泥除け、サドルの下



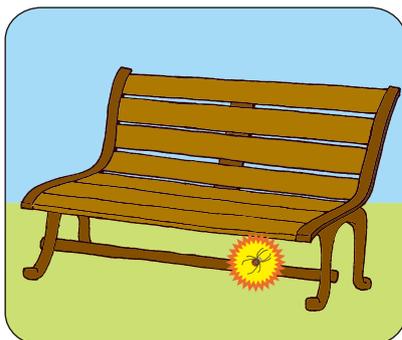
プランターの持ち手の部分



エアコンの室外機の下



グレーチングの裏



ベンチの下



屋外に出したままの履物

遊具の下、カラーコーンの底部、フェンスの隙間、古タイヤの中、窓枠の下、花壇の周りなどのブロックのくぼみや穴、擁壁等の水抜き穴などにも潜んでいます。

見つけた時は

セアカゴケグモは、毒を持っていますが、おとなしい性格をしているので、こちらから捕まえたり、触ったりしなければ、咬まれることはありません。

**見つけた時は、
あわてず、触らず、
駆除しましょう！**

セアカゴケグモは、びっくりすると死んだふりをします。動かなくても、しっかり駆除しましょう。



咬まれた時の症状

- ① 初めは針で刺したような痛みがあります。
- ② 咬まれた部分が赤くなります。
- ③ 時間がたつにつれて、痛みが全身に広がっていくこともあります。

※ 人によっては、発熱・吐き気・頭痛などの症状が出る場合もあります。

※ 通常は、咬まれても数時間から数日で症状は軽減しますが、高齢者や子どもは、症状が重くなることがあるので注意してください。

駆除の方法

成体

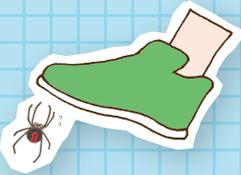


軍手などの厚手の手袋を着用する
(素手で触らない)

市販の家庭用殺虫剤
(ピレスロイド系)を吹きかける



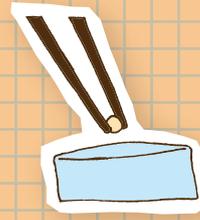
手元に殺虫剤がない場合は、
靴を履いた状態で踏み潰す



駆除した後は、ゴミとして処分する



卵のう

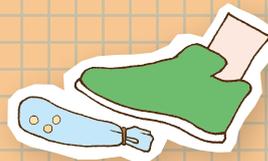


割りばしなどでつまんで、
ポリ袋などに入れる

市販の家庭用殺虫剤
(ピレスロイド系)を吹きかける



その後、袋ごと踏み潰す

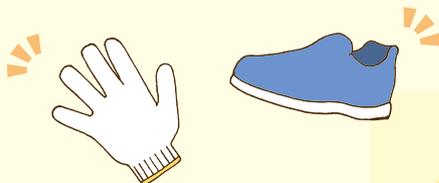


駆除した後は、ゴミとして処分する
※卵のうは殺虫剤が効きにくいので、
確実に駆除してください。

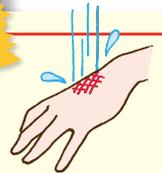


普段から気をつけること

- 庭の手入れや外で作業をする時は、軍手などの厚手の手袋を着用してください。
- 屋外に出っぱなしにしていた靴やサンダルなどを履く時は、中に潜んでないかを確認した後に着用しましょう。



もしも咬まれてしまったら



- 咬まれた部分を温水や水でよく洗い流し、できるだけ早く医療機関（皮膚科又は内科）を受診してください。
- 全身症状が出現している場合には、救急診療科又は救急外来を受診してください。
- 受診の際は、駆除したセアカゴケグモを持参すると、適切な治療につながります。

お問い合わせ

熊本市保健所生活衛生課 熊本市中央区大江5丁目1-1 電話 096-364-3187

熊本市ホームページ「セアカゴケグモにご注意ください!!」 熊本市 セアカゴケグモ 検索